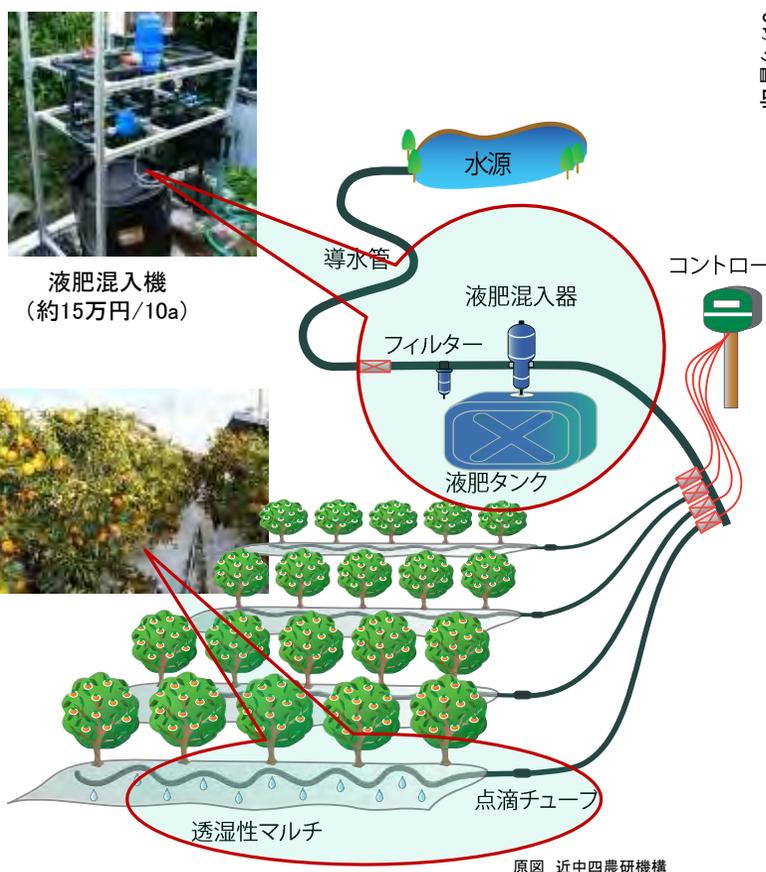


「はれひめ」のマ尔多リ栽培による所得向上効果

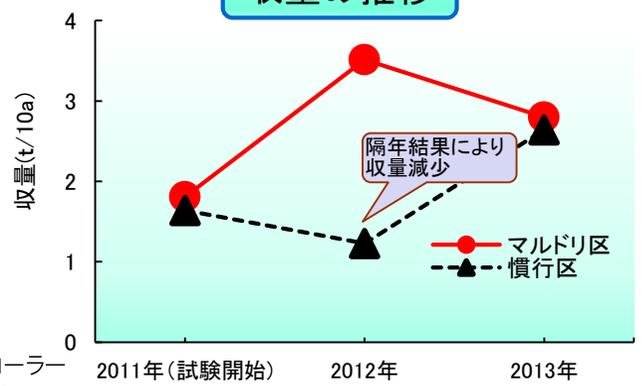
「マ尔多リ」はマルチとドリッパ（点滴かん水）を組み合わせた施設。施肥管理と水分管理が容易で、高品質な果実の生産が可能。隔年結果が少なく収量が安定し、着色が優れることから早期出荷が可能で所得が向上する。

マ尔多リの全体図

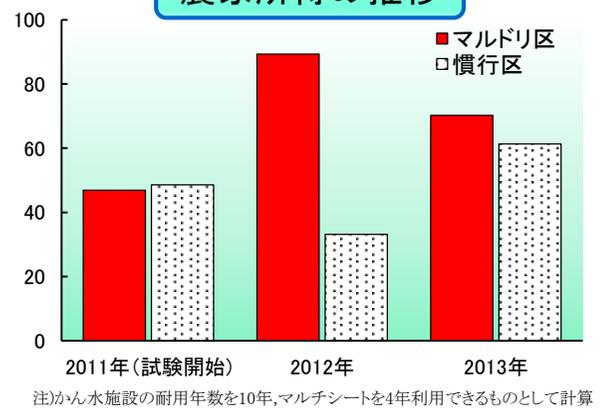


原図 近中四農研機構

収量の推移



農家所得の推移



マ尔多リ区は収量が多く、樹勢の回復が良好

マ尔多リ区は設備投資が必要となるが、品質が良いことから所得が向上する

年内出荷率と時期別手取り単価

	年内出荷率(%) ^z		時期別手取り単価(円/kg) ^y	
	マ尔多リ区	慣行区	12月出荷	1月出荷
2013年度	56	39	279	237
2012年度	86	35	295	279
2011年度	51	43	325	331

^z 年内出荷率=12月31日までの出荷数量/全出荷数量×100

^y 単価=農家手取り額(円)/時期別出荷量(kg)

マ尔多リ区は果実の着色が優れ、年内出荷率が高く、高単価で販売可能